



2020年9月10日 第2420回例会
9月第2例会

テーマ ROTARY:ROTARY OPENS OPPORTUNITIES
「ロータリーは機会の扉を開く」

本年度会長テーマ
「ロータリーを心地よく」

「基本的教育と識字率向上月間」「ロータリーの友月間」

◆ 会長時間 ◆

浜田会長



本日お配りしております会報に、昨年度の米山奨学生 彭子祐（ホウ・ジユウ）君からの「ご挨拶ならびに近況ご報告」が掲載されております。彭君は母国語はもちろん英語・

日本語での論文発表も立派にこなされるそうで、このような素晴らしい青年をカウンセラーとしてお世話していただいた瀬崎君も含めましてお2人に敬意を表す次第であります。

9月は「基本的教育と識字率向上月間」となっております。現在でも世界の6人に1人は読み書きが出来ないとのこと。お恥ずかしい話ですが、香川(基)君が会長をされておられた4年前、私が理事として香川(基)君に1年間お世話になります、という意味で「袖振り合うも多少の縁と申しますが」と多い少ないの多少を使ってメールしましたところ「浜田さん、多少の縁のタショウは多く生きたの多生ですよ」と60年以上に及びます思い違いを修正していただきました。この場をお借りしまして改めましてお礼申し上げます。

☒ 物故会員に黙祷

元会員の尾崎 友彦（日興産業㈱ 代表取締役社長）さんが8月18日にご逝去されましたので、謹んでお知らせいたします。(享年84歳)

● 会務報告

原 幹事

※新会員候補者の照会を配布しておりますので、よろしくお願いします。

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策として策定しました対応（下記①②）の期限を9月末日から10月末日に延長します。

- ①欠席した場合出席扱いとし、メイクアップを必要としない。
- ②他クラブからの来訪は受付のみ。

● 委員会報告

✳ プログラム・出席委員会

出席報告 井下委員長

本 日（9月10日・木曜日）

会員数	87名	出席者	74名
欠席者	13名	ご来客	0名
ご来賓	0名	ゲスト	0名
		計	74名

2020年7月9日・木曜日の例会

出席率 100%



✳ 会報雑誌・広報委員会

大谷副委員長

ロータリーの友誌紹介

✳ 職業奉仕委員会

瀬崎委員長

本年度の職場訪問例会は宮島コーラルホテルに例会場を変更し、今年度4月にオープンした宮島口観光商業施設「ETTO（エット）」を見学していただきます。

日時：10月8日(木) 12:00～13:30

11:00 バス希望者集合

ANAクラウンプラザホテル広島

11:50 現地集合

宮島コーラルホテル

12:00～12:10

広島西RC 例会(2F 大鳥居)

12:10～12:25

食 事

12:25～12:40

卓 話

(広島電鉄開発課長 椋 氏)

12:40～13:30

ETTO見学・自由行動

自由解散

13:30 バス出発

場所：宮島コーラルホテル・ETTO

(廿日市市宮島口)

● 会員記念日

祝 連続出席100% (6名)

日域君 (40年)

山木君 (40年)

部谷君 (4年)

井原君 (3年)

上野(彰)君 (2年)

小宇羅君 (1年)

100%連続出席



40年 日域 昭三 君



40年 山木 靖雄 君



ご結婚記念日おめでとうございます。

(6名)

笹野君

武田君

松田君

大谷君

長谷川君

大植君

● スマイルボックス

SAA 平原君

紫友会

8月例会の結果、優勝は諏訪(浩)君(ダブル)、準優勝は香川(基)君、3位は金本君、ブービー賞は北村君、バスグロは田原君、シニア

優勝は金本君(3位とシニア優勝でダブル)でした。ご出宝をお願いいたします。

上野(彰)君

去る7月29日の中国新聞に『美容院クーポンを贈る』と題し、写真付きでの記事がありました。

広島・呉で美容院を展開する8社でつくる任意団体ビューティビジネスプランニングは障害児支援に取り組む広島市内の企業が新型コロナウイルス禍の中、障害のある子どもと向き合う保護者や支援施設の職員に感謝を伝えるため企画し、8社で使えるクーポン券を贈ったとありました。

上野(彰)君と㈱SUNSの益々のご発展を祈念し、スマイルボックスへご招待します。

● スマンボックス

松田君

先程、「ご着席ください」がうまく言えませんでした。次回はうまく言えるように練習してきます。

■ 卓 話 (ビデオ鑑賞)



NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」
逆境を、強さに変える
～陸上選手・山縣亮太～

山 縣 浩 一 君

「誰もが逆境に立たされている今こそ届けたい、“ミスター逆境”の流儀」という番組紹介で2020年6月16日にNHKで放送されたビデオを卓話とさせていただきたいと思います。

正直このような形をとらせていただくことに迷いがありました。公私混同ではないか、という思いです。紹介のご推薦をいただいたこともあり、コロナをはじめとする様々な困難、逆境を克服していくためのきっかけ、励ましになれば、と考え決断した次第です。

もう一つ、問題がありました。番組は45分、卓話は30分。その編集作業のため内容確認で約20

回、時間にして900分、延べ15時間を費やしています。この努力だけは買っていただきたく思います。

今回の映像使用にあたりNHKの許可はいただいておりますので、どうぞご安心ください。



● 卓話予告

日時	テ ー マ
10/1(木)	強調 プログラム 財団部門 米山奨学

『ロータリーの友』創刊号

(1953年1月号)

戦後1地区だった日本のロータリーが2地区に分割されたのが1952年7月。

その少し前、4月に大阪で開催された地区大会で、分割後の2地区が情報を共有できるようにと、雑誌の創刊が決まりました。

その後、東西のロータリアンで協議した結果、1953年1月に『ロータリーの友』が創刊されました。創刊号の発行部数は、3,300部でした。

最初は全ページ横組み（横書き）でスタートしましたが俳句や短歌の欄ができ、部分的に縦組み（縦書き）のページも混在するようになってきました。

現在のように、横組み（横書き）、縦組み（縦書き）と分かれるようになったのは、1972年1月号からです。

現在は、国際ロータリー関連、ロータリー全体で力を入れている活動、特集などは横組み（横書き）、ロータリーの友の創刊目的を果たす内容のものは縦組み（縦書き）に掲載しています。

その後、日本の会員数の増加とともに発行部数は伸び、これまでで一番発行部数が多かったのは、1990年台後半の142,000部です。会員数が一番多いときでした。現在の発行部数は、約92,000部です。



『ロータリーの友』創刊号



1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるかどうか？

例会日・木曜日 12:30～13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 浜田 広
幹事 原 敬

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索

